

平成 21 年度東海北陸地区国立高等専門学校技術職員研修 主管校 終了報告

1. はじめに

本年度の技術職員研修主管校ということで本校において準備、通知、開催をした。

各高専の協力を賜り無事終了したので、日程表、および受講者のアンケート集計結果を以下に示す。

2. 日程

平成21年度 東海・北陸地区国立高等専門学校技術職員研修日程表（沼津工業高等専門学校）

10:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	13:30	14:00	15:00	16:00	17:00	
				受付		開オリエンテーション式		特別講義 「沼津高専における私の教育と研究、そしてこれからの高専教育」 校長 柳下 福蔵		討議 ホテルへ移動	
講義・実習1 「簡易霧箱製作と環境放射線の観察」 教養科・教授 勝山 智男 技術室・技術長 増田 博代		講義1 「現場力を高める」 (株)HKS社長 長谷川 浩之		昼食		講義2 「安全管理の基本的考え方と手法について」 物質工学科・准教授 渡辺 敦雄		校外研修 1. 企業見学 (株)三島オリンパス 2. 自然観察 柿田川湧水群 ホテルへ移動			
講義3 「知っておきたいセキュリティの常識」 総合情報センター・講師 中道 義之		講義・実習2 「ソリッドワークスを用いた3D-CAD」 機械工学科・助教 永禮 哲生		昼食		講義4 「キャリアアップのための“技術士”資格取得のすすめ」 機械工学科・教授 小林 隆志		講義5 「発達障害の特性を有する学生への対応と自己分析」 臨床心理士 房間 貞 教養科・准教授 小林 美学		総括 閉講式	

3.平成 2 1 年度 東海・北陸地区国立高等専門学校技術職員研修アンケート集計結果

3.1. 本研修に参加して、参考になったことについて

- ・ グループ討議について：各高専の現状や個々の考え方が率直に意見として示されて、非常に参考になった。
- ・ 安全管理について安全性と信頼性の考え方の違い、また職員としての対応のしかた等、これからの問題点が明確に提示されたと思う。
- ・ 講義5について非常に興味深い話を聞くことができた。
(講義5：「発達障害の特性を有する学生への対応と自己分析」)

- ・ 現場のたいせつさを改めてわかった。今後の実習に教えていきたいとおもいました。
- ・ 安全性についても、つくづく大切であることがわかった。安全第一でいきたい。
- ・ セキュリティの常識や発達障害者への対応。
- ・ 他高専の方といろいろ話ができ良かった。特に安全についてですが、よその高専の良いと思うところは積極的に取り入れていきたいと思います。
- ・ 現場力。安全管理の考え方。
- ・ 他高専の現状などの情報交換ができ、大変有意義でした。
- ・ 専門性の濃い内容より、広く浅くといった内容であったが、他の分野、特に発達障害などこれからの業務で考えさせられる講義であったと思います。
- ・ 他高専の技術職員の方と意見交換ができて良かった。
- ・ ベックマン・コールター社で現場を見て非常に良い経験になった。
- ・ 特にHK S社長の「現場力を高める」講義は常日頃考えていたことと同じテーマだったのでとても参考になりました。他のテーマについても普段関わらないテーマについて勉強できて参考になりました。
- ・ 技術士資格取得の方法が具体的に分かった。
- ・ (株) HK S長谷川社長の「現場力を高める」の講義で日頃からの観察力の大切さや現象の分解能力の必要性を感じた。
- ・ 「発達障害の特性を有する学生への対応」の講義で学生の障害度を理解し適切に対応することが大切であると感じた。
- ・ どの講義・実習においても得るものがあり、良い時間であった。
- ・ 放射線の実験において受講者に自分自身が作成した実験装置を使用し一人一人実験させる手法について共感した。(実験を成功させようとする意欲による慎重な装置作り) またこのような簡単な霧箱により少量の自然放射線まで確認でき感動した。以前大学の研修会において、一般に畑で使用されている肥料(含有カリウム同位体)を使用しβ線の最大飛程を測定し元素の同定を行ったことがあります。使用できるかもしれないと思います。
- ・ 柳下先生の研究内容。
- ・ ベックマン・コールター社三島工場(旧三島オリンパス)の新しい施設の詳細。
- ・ Solid Worksの使い方など。
- ・ HK S長谷川社長の「現場力を高める」の講義が、実際に現場で見て来られたことや、やって来られたこと、高専で経験されたことが役に立っている(役立てている、生かしている)ことがよく分かりました。
- ・ 討議において、各高専の技術職員の現状が知れて有意義だった。

3.2. 研修内容について。改善点・要望・提案

- ・ 環境問題や地球規模での講義・実習があればよい。
- ・ 外部の人の講義、安全については、何度も聞いていいので、今後も行なって下さい。
- ・ 分野に関係なく業務に使える講義です。
- ・ 沼津高専の実習工場が素晴らしいと校長が言っていたので見学したかったです。

- ・ 内容が非常に濃く、たいへん良かったです。今後の業務に大いに役立つかと思います。
- ・ 仕事の優先順位というか、何を大切に仕事をするべきか、他高専の方の意見が聞きたい。
- ・ お互いの失敗例や工夫例を発表する場があるといいと思います。
- ・ USBメモリよりウイルス感染することは当校でも日常起こっており、個人の対策意識を高めなければならないと常に思っております。ウイルス感染した後の除去方法についての講義もあるといいのではと感じました。
- ・ 内容については学科専門にとらわれず考えられたテーマであると思った。
- ・ ポジティブな内容のテーマのほうが話しやすいと思います。
- ・ 実習関連の講義、実習があればと思います。
- ・ 共通テーマの場合、同じような職務を行っている方との情報交換の時間を設けていただきたい。

3.3. 研修全般について気づいた点。

- ・ 3D-CADではじめての人、少しできる人と分けてやればもう少しレベルアップができたかと思います。
- ・ 時間が超過する講義はなくして頂きたい。
- ・ 沼津高専の職員の皆さん3日間本当にありがとうございました。
- ・ 懇親会は立食で。
- ・ 特にございませぬ。本研修で沼津高専のみなさまには非常にお世話になりました。ありがとうございました。
- ・ 講義一つ一つがとても興味ある内容であったが、それゆえにもっと時間が欲しいと思うことが多かった。
- ・ 特にありません。ありがとうございました。
- ・ 「現場力」の講義は力強かったです。
- ・ 有意義な研修を受けることができました。大変お世話になりありがとうございました。
- ・ HK S社長の講義については大部分自分の年代と一致することで非常に有意義であった。
- ・ 立食でない懇親会は初めてだったのですが、とてもよかったです。ありがとうございました。

3. 謝辞

準備・開催にあたり各高専の皆様、講義を担当して下さった先生方、受け入れて下さった企業の皆様、すべての関係各位に感謝いたします。